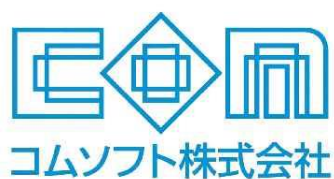


第38期 事業報告書

自 2018年 4月 1日
至 2019年 3月 31日



1. 会社の現況に関する事項

(1) 事業の経過およびその成果

ITサービス市場におきましては、働き方改革への取り組みを含む、人手不足に対するための自動化・省力化投資や生産性向上を目的としたシステム投資需要が堅調でありました。

このような環境下で当社は、売上予算1,250,000千円、経常利益予算106,250千円を達成すべく活動して参りました。

この結果、当期は売上高 1,244,132千円（前期比 102.9%）経常利益 124,052千円（前期比 105.4%）当期純利益 75,829千円（前期比 101.0%）となりました。

なお、業態別売上状況は、以下のようになりました。

(単位：千円)

期別 区分	第37期 自2017年4月1日 至2018年3月31日		第38期 自2018年4月1日 至2019年3月31日		前期比 増減額 (△は減)	前期比 増減率% (△は減)
	売上高	構成比%	売上高	構成比%		
通信事業関連	227,320	18.8	242,433	19.5	15,113	6.6
金融関連	899,553	74.4	912,214	73.3	12,661	1.4
公共関連	81,833	6.8	89,485	7.2	7,652	9.4
合計	1,208,706	100.0	1,244,132	100.0	35,425	2.9

(2) 主要な事業内容

当社の主要な事業内容は、金融関連・通信事業関連・公共関連の顧客の経営戦略に則ったシステム提案・開発・運用・保守と幅広いサービスの提供であります。

(3) 主要な事業所及び従業員の状況（2019年 3月31日現在）

① 主要な事業所

本 社 東京都千代田区

② 従業員の状況

従業員数	前期末比増減	平均年齢	平均勤続年数
86名	3名減少	39.4歳	12.5年

③ 当期の体制

事業推進本部は、2システム部に4グループと人材育成室を置き、既存顧客の深耕に加え社員育成に努めました。

管理本部は、総務・庶務担当、財務・経理担当、採用担当の3担当制で、健康と安全な職場作りと採用に努めました。

品質保証室は、ISOの対処とセキュリティ強化及びインフラ維持に取り組みました。

(4) 主要な借入先および借入額 (2019年 3月31日現在)

借入先	借入金残高(千円)
株式会社三菱UFJ銀行	110,000
株式会社みずほ銀行	50,000
株式会社りそな銀行	30,000
株式会社東日本銀行	30,000
合計	220,000

(5) 資金調達等の状況

① 設備投資の状況

特記すべき設備投資は行っていません。

② 資金調達の状況

特記すべき資金調達は行っていません。

(6) 直前3事業年度の財産および損益の状況

	第35期 自2015年4月1日 至2016年3月31日	第36期 自2016年4月1日 至2017年3月31日	第37期 自2017年4月1日 至2018年3月31日	第38期 (当事業年度) 自2018年4月1日 至2019年3月31日
売上高(千円)	1,267,376	1,151,217	1,208,706	1,244,132
営業利益(千円)	113,812	105,248	119,610	125,254
経常利益(千円)	110,976	102,979	117,728	124,052
当期純利益(千円)	73,121	70,338	75,099	75,829
1株当たり当期純利益(円)	10,390	9,392	9,468	9,386
総資産(千円)	841,798	854,395	913,783	974,131
純資産(千円)	313,072	377,565	439,643	500,485

- (注) 1. 売上高には消費税等は含まれておりません。
2. 1株当たり当期純利益は、期中平均株式総数から期中平均自己株式数を控除し、算出しております。

(7) 対処すべき課題

第39期事業計画は、前期に新設した人材育成室を中心に次世代を担うべき者の育成に取り組むとともに、前期の勢いを継続し、売上高 1,350,000千円、経常利益 116,850千円を全社一丸となって達成に取り組んで参ります。

経営理念

- ①「社員」の幸せを追求する企業を目指します。
- ②情報システムの構築を通じて「社会」に貢献します。
- ③情報技術のプロ集団として「顧客」の満足を追求します。

重点戦略

- ①事業推進本部
 - ・人材・組織
 - 研修実施強化とトレンド技術・新ビジネスモデルの検討
 - ・既存フィールドの深掘り
 - 顧客との信頼強化による拡大
 - ・新規プロジェクトの展開
 - 金融業界、通信業界、公共における強化
- ②管理本部
 - ・採用
 - 社内外の紹介強化により人材の獲得
 - ・健全と安全な職場作り
 - 働き方改革法案施行に伴う対応
 - 健康管理の意識向上
- ③品質保証室
 - ・品質
 - I S O活動の浸透
 - ・セキュリティ
 - 品質、セキュリティ意識の改善
 - ・社内インフラ
 - 手順・環境整備

貸借対照表

(単位:千円)

期 別 科 目	第 3 8 期 (2019年3月31日現在)		第 3 7 期 (ご参考) (2018年3月31日現在)		前 年 同期比
	金額	構成比	金額	構成比	百分比
【 資産の部 】		%		%	%
流動資産	830,589	85.3	779,174	85.3	106.6
現金及び預金	566,049		492,933		114.8
売掛金	253,087		241,052		105.0
電子記録債権	—		32,265		—
貯蔵品	53		59		90.5
前払費用	9,589		10,354		92.6
短期貸付金	1,780		2,500		71.2
その他	30		9		321.4
固定資産	143,541	14.7	134,609	14.7	106.6
(有形固定資産)	(7,371)	0.8	(4,705)	0.5	156.6
建物	2,105		2,458		85.7
工具・器具・備品	5,265		2,247		234.3
(無形固定資産)	(2,591)	0.3	(3,685)	0.4	70.3
電話加入権	268		268		100.0
ソフトウェア	2,323		3,417		68.0
(投資その他の資産)	(133,579)	13.7	(126,218)	13.8	105.8
投資有価証券	29,265		38,224		76.6
出資金	150		150		100.0
長期貸付金	6,080		7,500		81.1
長期前払費用	1,734		1,260		137.7
繰延税金資産	28,348		23,784		119.2
敷金・保証金	17,099		17,099		100.0
長期性預金	47,900		35,200		136.1
その他	3,000		3,000		100.0
資産合計	974,131	100.0	913,783	100.0	106.6

(単位:千円)

科目	期 別		第37期 (ご参考) (2018年3月31日現在)		前 年 同期比
	金額	構成比	金額	構成比	百分比
【 負債の部 】		%		%	%
流動負債	424,333	43.6	427,890	46.8	99.2
買掛金	69,213		58,714		117.9
短期借入金	220,000		230,000		95.7
未払金	15,669		7,317		214.1
未払費用	19,335		18,862		102.5
未払法人税等	21,460		38,870		55.2
未払消費税等	13,966		17,975		77.7
預り金	14,132		14,670		96.3
賞与引当金	50,556		41,479		121.9
固定負債	49,312	5.1	46,249	5.1	106.6
退職給付引当金	19,562		17,503		111.8
役員退職慰労引当金	29,750		28,746		103.5
負債合計	473,645	48.6	474,140	51.9	99.9
【 純資産の部 】					
株主資本	499,891	51.3	436,002	47.7	114.7
資本金	97,500	10.0	97,500	10.7	100.0
資本剰余金	23,245	2.4	21,265	2.3	109.3
資本準備金	20,145		20,145		100.0
その他資本剰余金	3,100		1,120		276.8
利益剰余金	396,346	40.7	336,636	36.8	117.7
利益準備金	17,488		17,488		100.0
その他利益剰余金	378,858		319,148		118.7
特別償却準備金	49		99		50.0
繰越利益剰余金	378,808		319,049		118.7
自己株式	△ 17,200	△ 1.8	△ 19,400	△ 2.1	88.7
評価・換算差額等	593	0.1	3,641	0.4	16.3
その他有価証券評価差額金	593		3,641		16.3
純資産合計	500,485	51.4	439,643	48.1	113.8
負債および純資産合計	974,131	100.0	913,783	100.0	106.6

損益計算書

(単位:千円)

科 目	第 3 8 期 自 2018年4月 1日 至 2019年3月31日		第 3 7 期 (ご参考) 自 2017年4月 1日 至 2018年3月31日		前 年 同期比
	金額	百分比	金額	百分比	百分比
売 上 高	1,244,132	100.0	1,208,706	100.0	102.9
売 上 原 価	935,669	75.2	902,074	74.6	103.7
売 上 総 利 益	308,462	24.8	306,632	25.4	100.6
販売費及び一般管理費	183,207	14.7	187,022	15.5	98.0
営 業 利 益	125,254	10.1	119,610	9.9	104.7
営 業 外 収 益	848	0.1	783	0.1	108.3
受取利息	115		151		76.4
受取配当金	717		620		115.7
その他の営業外収益	15		11		132.4
営 業 外 費 用	2,051	0.2	2,664	0.2	77.0
支 払 利 息	2,029		2,664		76.2
固定資産除却損	21		—		0.0
経 常 利 益	124,052	10.0	117,728	9.7	105.4
特 別 損 失	4,300	—	—		0.0
投資有価証券評価損	4,300		—		0.0
税 引 前 当 期 純 利 益	119,752	9.6	117,728	9.7	101.7
法人税、住民税及び事業税	46,875	3.8	50,700	4.2	92.5
法 人 税 等 調 整 額	△ 2,952	△ 0.2	△ 8,071	△ 0.7	36.6
当 期 純 利 益	75,829	6.1	75,099	6.2	101.0

株主資本等変動計算書

(単位:千円)

科 目	期 別	第 3 8 期 自 2018年4月 1日 至 2019年3月31日	第 3 7 期 (ご参考) 自 2017年4月 1日 至 2018年3月31日
株主資本			
資本金	当期首残高及び当期末残高	97,500	97,500
資本剰余金			
資本準備金	当期首残高及び当期末残高	20,145	20,145
その他資本剰余金	当期首残高	1,120	-
	当期変動額	1,980	1,120
	当期末残高	3,100	1,120
			自己株式処分差益
利益剰余金			
利益準備金	当期首残高及び当期末残高	17,488	17,488
その他利益剰余金			
特別償却準備金	当期首残高	99	148
	当期変動額	△ 49	△ 49
	当期末残高	49	99
			特別償却準備金の取崩
繰越利益剰余金	当期首残高	319,049	259,740
	当期変動額	△ 16,120	△ 15,840
		49	49
	当期末残高	75,829	75,099
		378,808	319,049
			剰余金の配当 特別償却準備金の取崩 当期純利益
自己株式	当期首残高	△ 19,400	△ 20,800
	当期変動額	2,200	1,400
	当期末残高	△ 17,200	△ 19,400
			自己株式の処分
株主資本合計	当期首残高	436,002	374,222
	当期変動額	63,889	61,779
	当期末残高	499,891	436,002
評価・換算差額等			
その他有価証券評価差額金	当期首残高	3,641	3,343
	当期変動額	△ 3,047	297
	当期末残高	593	3,641
純資産合計			
	当期首残高	439,643	377,565
	当期変動額	60,841	62,077
	当期末残高	500,485	439,643

<個別注記表>

I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) 有価証券

その他有価証券

時価のあるもの 期末日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定しております。）

時価のないもの 移動平均法による原価法

(2) 棚卸資産

仕掛品

個別法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）

貯蔵品

総平均法による原価法

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

定率法（ただし、2016年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備）は定額法）

(2) 無形固定資産

自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法

3. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

債権の貸倒の損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等の特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上することとしております。
なお、当期の計上額はありません。

(2) 賞与引当金

従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、将来の支給見込額のうち当期の負担額を計上しております。

(3) 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、「退職給付に関する会計基準」における簡便法に基づき、自己都合による期末要支給額から退職金共済契約による給付金を控除した金額を計上しております。

(4) 役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支出に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

4. 受注制作のソフトウェアに係る収益の計上基準

当事業年度末までの進捗部分について、進行基準の要件を満たす受注制作ソフトウェアが存在しないため、完成基準を適用しております。

5. 消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

II. 表示方法の変更に関する注記

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 2018年2月16日）等を当会計期間の期首より適用し、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。この結果、前会計期間の貸借対照表についても流動資産の区分に表示していた繰延税金資産19,707千円を投資その他の資産の区分に組み替えしております。

Ⅲ. 貸借対照表に関する注記

1. 有形固定資産の減価償却累計額	24,150千円
2. 取締役に対する金銭債権	6,480千円
3. 退職給付債務に関する事項	
(1) 退職金規程に基づく期末自己都合要支給額	162,200千円
(2) 中小企業退職共済制度から支給される額	142,638千円
(3) 退職給付引当金 ((1)-(2))	19,562千円

Ⅳ. 株主資本等変動計算書に関する注記

1. 当決算日の末日における発行済株式の総数 10,000株 (普通株式)

2. 当決算日の末日における自己株式の種類及び株数 1,720株 (普通株式)

前期末数	当期増加数	当期減少数	当期末数
1,940株	0株	220株	1,720株

(注) 1. 普通株式の自己株式数の減少220株は、2019年3月12日の臨時株主総会決議による自己株式の処分によるものであります。

3. 配当金に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	2018年 6月12日	定時株主総会
配当金の総額	16,120,000円	
配当の原資	利益剰余金	
1株当たり配当額	2,000円	(普通配当)
基準日	2018年 3月31日	
効力発生日	2018年 6月13日	

(注) 配当金の総額は、当期に行われた自己株式の処分前の基準日時点における自己株式1,940株を除いた8,060株によります。

(2) 基準日が当該事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの次のとおり、決議を致しました。

決議	2019年 6月11日	定時株主総会
配当金の総額	16,560,000円	
配当の原資	利益剰余金	
1株当たり配当額	2,000円	(普通配当)
基準日	2019年 3月31日	
効力発生日	2019年 6月12日	

(注) 配当金の総額は、基準日時点における自己株式1,720株を除いた8,280株によります。

Ⅴ. 税効果会計に関する注記

1. 繰延税金資産および繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

	千円
繰延税金資産	
賞与引当金(未払法定福利費含む)	19,963
退職給付引当金	6,766
役員退職慰労引当金	10,290
投資有価証券評価損	7,588
未払事業税	1,958
繰延税金資産小計	46,567
評価性引当額	△ 17,878
繰延税金資産合計	28,688
繰延税金負債	
特別償却準備金	26
その他有価証券評価差額金	314
繰延税金負債合計	340
繰延税金資産の純額	28,348

Ⅵ. 1株当たり情報に関する注記

1. 1株当たり純資産額 60,445円

2. 1株当たり当期純利益 9,386円

(注) 1. 1株当たり純資産額は自己株式1,720株を除いた8,280株で算定しております。
2. 1株当たり当期純利益は期中平均株式総数10,000株から期中平均自己株式数1,922株を除いた8,078株で算定しております。

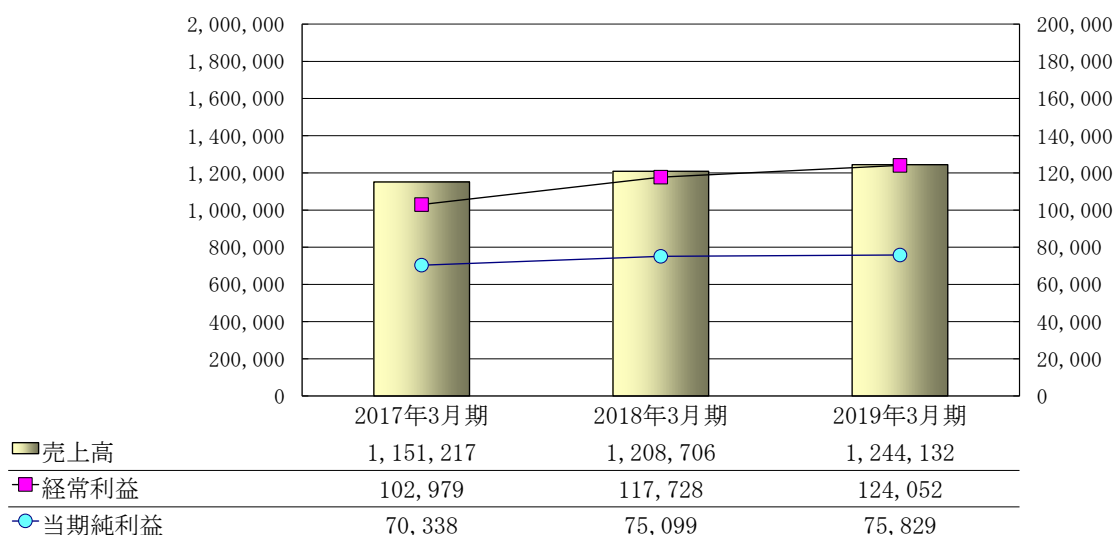
〈財務ハイライト〉

(金額単位：千円)

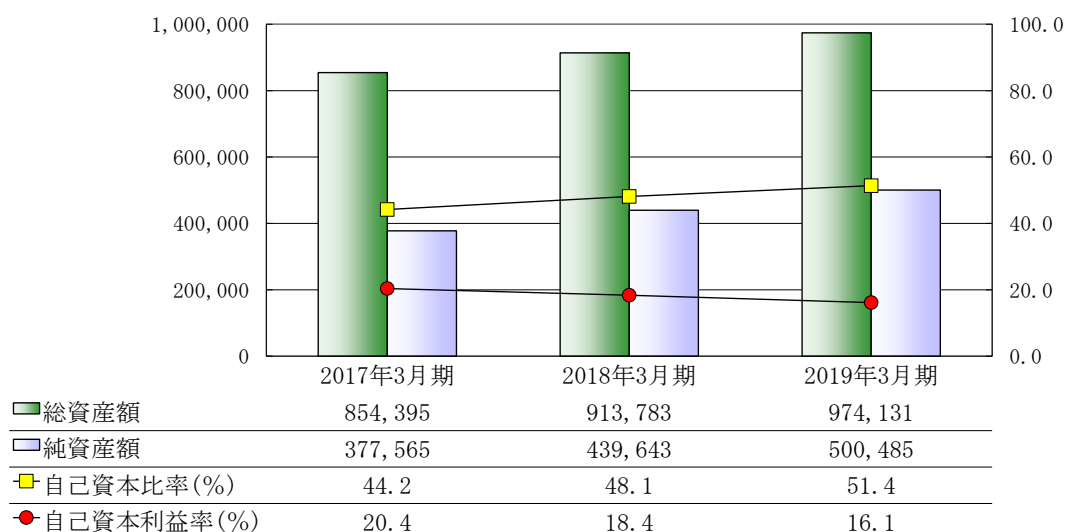
1. 業績の状況

売上高

利益額

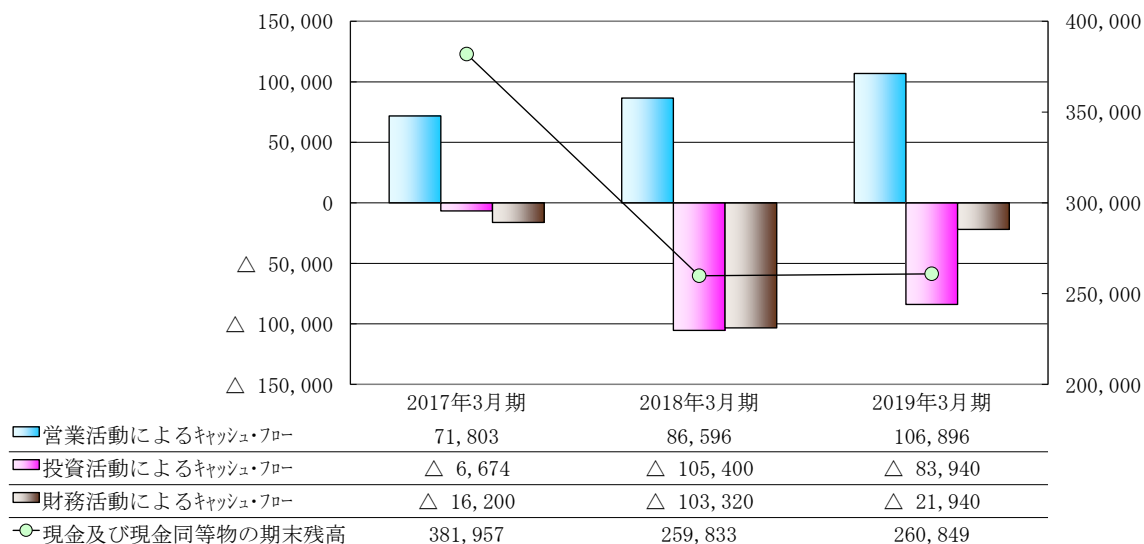


2. 総資産と純資産の状況



注) 自己資本利益率 (ROE) の自己資本は、期首と期末の平均値を使用しております。

3. キャッシュ・フローの状況





〒102-0073 東京都千代田区九段北1-12-6
TEL. 03-3237-8011(代) FAX. 03-3237-8139
<http://www.comsoft.co.jp>